

こびとの部屋と小さな世界を箱で作りました。

運動会のページェントの流れから箱を使って、小人の家と部屋を作る活動に入りました。導入は全学年集まって、「自分にまほうをかけて小さくなって箱の中に入ろう」「箱の中には何がある？」の問いかけにエリィや動物、へび、かえる、ざりがに、お姫様になる子もいました。

11/2から始まって、11/8まで行った活動でした。

最初は、子どもたちもとまどって、なかなか手が進みませんでした。終わりの方になると子どもたちの、いろいろな思いが、箱の中に詰まってきました。

試行錯誤を繰り返して、いろいろな部屋を作ってきました。1日で作ったのではなく、毎日繰り返すことで、とても発展し、子どもたちも伝えたいことがたくさん出てきました。

是非、お母さんも、子どもたちから、いろいろな話を聞いてください。一つの言語活動の一環でもありますので、話し合ってコミュニケーションをとって聞いていただきたいと思います。

また、この活動は、どの子も夢中になって集中してやっていました。箱の中の世界に入り込んでとても喜んでやっていました。まだまだ家でも続くかもしれません。続けるようでしたらお家でも他の部屋も作ってください。

見学していただきましたので、子どもたちの様子が見えたかと思います。他の子の作ったものも見ることで、子どもたちの心の世界がより理解できるかと思います。

